

南多摩ブロック通信

公益社団法人 東京都歯科衛生士会
令和7年度 第2号 (令和7年11月発行)
活動地域 八王子市・町田市・日野市・多摩市・稻城市
ブロック会員数 82名 (令和7年9月現在)
ブロック長 小島 久美子
通信作成 大島 直子

◆ 歯みがきで ひかりつづける 歯と未来

2024年度 歯・口の健康啓発標語コンクール 特別賞

今年は酷暑に悩まされた一年でしたね。来月、西多摩ブロックとの合同勉強会が開催されます。お口の健康から身体の健康に繋がるヒントやアイデアが詰まった内容になっています。ご参加お待ちしております。

南多摩ブロック長 小島 久美子

●活動報告【八王子市総合防災訓練】

【日 時】 2025年10月12日(日) 9:00-11:15

【実施者数】 115名



【会 場】 いづみの森義務教育学校

【内 容】

災害への備えと地域の防災意識向上を目的に、八王子市で防災訓練が行われました。

南多摩ブロックからは、役員2名と協力会員3名の計5名が参加し「お口のケアがあなたの命をまもります。」をテーマに、災害時の口腔ケアの重要性についての啓発活動を行いました。

展示ブースでは、口腔ケアグッズの紹介とともに、災害時にも歯ブラシを携帯する大切さをお伝えし、「非常用持ち出し袋や、いつものバッグにも歯ブラシを入れましょう」と呼びかけました。

また、東京都歯科衛生士会より提供された歯ブラシや、口腔機能維持に役立つ「あいうべ体操」リーフレットを来場者に配布し、日頃からの備えと日常的な口腔ケアの重要性について理解を深めていただきました。

中には「すでに歯ブラシを入れてます」「歯ブラシは思いつかなかった」「お口のケアは大切ですね」と声をかけて下さる方も多く、直接反応をいただけたことで大変やりがいを感じました。

ご協力いただいた会員の皆様、ありがとうございました。



●メールアドレス登録のお願い

未登録の方は登録をお願いします。

登録方法: 右のQRコードから登録



●第1回ブロック勉強会報告



【テーマ】 認知症センター養成講座

【日 時】 令和7年10月26日(日) 2:00~15:30

【会 場】 東京たま未来メッセ 第3会議室

【講 師】 八王子市高齢者あんしん相談センター旭町

認知症地域支援推進員 鍵本 博子 氏

社会福祉士 九里 剛 氏

【参加者数】 17名【歯科衛生士15名、歯科医師2名】

【内 容】

多職種連携・協働 第三弾として、地域包括支援センター（八王子市での愛称は「高齢者あんしん相談センター」）の認知症地域支援推進員と、社会福祉士のお二人にご登壇いただきました。

認知症は、とても身近な病気となっています。そのなかで、家族や友人、患者さん、そして自分自身が認知症になったら、どうしたらよいのか、なにができるのか、認知症の正しい知識（症状、行動、心理、予防など）や相談先、サービス・制度を分かりやすく解説していただき、認知症への恐れや偏見、差別をなくし、尊厳と希望をもって地域の中で安心して暮らしていく社会について考える勉強会になりました。

Q受講後、認知症のイメージは変わりましたか？

★まず見守ること。一辺倒で嫌なこと否定せずに落ち着いて対応することが大切だと思いました。

★認知症の不鮮明な情報、理解が、整理され、深まった。

★認知症という病気のある方として接すること、何も出来なくなつた人ではないということがわかつた。

★当事者の意思を尊重する事が大切で、何でもやってあげる事がサポートではないということを再認識できた。

★声のかけ方がとても大切で、出来る事を積極的にやってもらう事も大事だと言う事がわかりました。

受講後アンケートより一部抜粋



●南多摩ブロック勉強会のお知らせ

【第2回ブロック勉強会】西多摩ブロック共同開催

R8年1月18日(日) 午後2時~3時半

「すぐに役立つ！楽しくて美味しいフレイル予防」

※詳細・申し込み方法はチラシをご覧ください。



公益社団法人 東京都
歯科衛生士会 公式キャラ
クター エイせいさん

南多摩・西多摩
ブロック
共同開催

※日本歯科衛生会単位申請中

★ すぐに役立つ！
楽しくて美味しい
フレイル予防

日 時

R8年 1月 18日(日)
14:00～15:30

場 所

東京たま未来メッセ
第4会議室



ビーアウエイク代表取締役
介護予防運動指導員



久野 秀隆 先生

フレイル・要介護状態に陥る要因と、歯科の視点からの健康とQOLを維持向上するための対策について、「全力パタカラ体操」など、実際にからだを動かしながら臨床で実践や提案できる内容を楽しくお伝えします。



キユーピー株式会社
マーケティング本部ウエルネス戦略部

山田 美香 先生

フレイル・介護予防になぜ栄養が大切なのか、食品多様性スコアや、ユニバーサルデザインフードを分かりやすく解説しながら、区別的に試食して、臨床で患者さんに提案できる内容を美味しくお伝えします。

食べる事が困難な
患者さんはいませんか？

矯正・抜歯・義歯・口腔内疾など…「食べられない」状態を放っておくと、高齢者じゃなくてもオーラルフレイルに陥りやすくなり、低栄養や免疫力の低下、フレイルなど様々なリスクが高くなります。そんな患者さんに寄り添える予防法を、楽しく美味しく学びましょう。

お申し込みQRコード



申込締切 1/10

定員30名先着順
お早めにお申し込み下さい！

※勉強会後に40分程度の会員交流会を予定しています。参加は自由です。